私の産湯には、この池の水が使われた。

数十年に一回、土用三郎の日（夏の土用入り三日目）にこの神社の池に乳白色の水が湧く。総代・山本敬一さんもその目でしかと目撃した。それは数分後に透明に戻る。二百数十年前、熊本（肥後）藩士三淵永次郎が創建。白き池とはまた貴きこと、これは乳の神。美しい女神豊玉姫毘売命が祀られた。「私の産湯には、この池の水が使われました」。八十数年前に生を受けて以来の付き合いだ。数年前、脳梗塞で倒れた。妻が毎日神社にお参りをし、この水を届けてくれ、三ヵ月間飲みつづけた。「そのおかげで、ほら……」、後遺症ひとつ残さず完治して、壮健そのものである。

産神社総代　山本敬一

のんびり、さるこう、水と神の里。

定年退職して数年後、幼なじみと話した。「地域のためになることで働きたいものだなあ」。そうだ、あの名水を蘇らせようじゃないか。意見が一致した。わくど石という石の下から湧く名水が、平成二年の水害により埋もれたままだ。飲んでよし、塗ればカブにによく効く。幼なじみ同士で掘り返し、手野の名水の復活となった。水車を作ったり、花を植えたり……。やがて、観光客のためにこの地のガイドも請け負うようになった。手野集落は国造神社や古墳、そして数かずの水景色、と案内するところが多い。「のんびり、さるいて（ぶらぶら歩いて）もらえば、この里のよさがわかります」。

手野名水会
工藤徹雄

人生の道に迷ったならば、伝説の石に尋ねよ。

とどろく雷鳴と稲妻の矢。竜巻が上がり、天涯へまっしぐらに昇っていく。ふと見ると巨石が割れて、裂け目から大きな白蛇が姿をあらわした。これが千五百年前から赤水村に伝わる蛇石伝説だ。「参道を歩くと、身も心も吸いこまれるような……」粛然たる気分に包まれる、と日田政次さんは言う。白蛇は弁財天の化身といわれるが、商売繁盛の願いばかりでなく、人生の道に迷ったひとが多く訪ねてくる。「帰りはとても晴れやかな顔でね」。世話といっても神社を飾りたてる演出はしない。自然のなかに溶けこんできた、その風情を大事に守っていくだけ。

赤水財産管理組合　日田政次

火の国阿蘇の
恵みのブランド

然
zen
Aso City

● 阿蘇の自然を舞台にした人びとの営みこそ大きな力を持っている、という考えで2013年秋にスタートした「火の国阿蘇の恵みのブランド−然」。活動の広報として、お一人お一人のポスターを制作しています。

● 「然の人びと」は現在も取材進行中です。輝いている阿蘇人をどしどしご紹介ください。自薦他薦を問いません。

あるがまま、という貴さ。
人と自然が共作する阿蘇。

然についてのお問い合わせは、
阿蘇市「草・観・然」活性化事業推進会議事務局
（阿蘇市観光課）
TEL. 0967-22-3174 ／ FAX. 0967-22-4566

aso-zen.com

広報あそ　平成28年2月号
public relations magazine No.133

CONTENTS　もくじ

04 特集 阿蘇市の将来展望を定めました
～まち・ひと・しごと創生総合戦略～
08 平成26年阿蘇市成人式
10 第2回子ども議会
12 税の申告【受付期間：2月16日～3月15日】
14 熊本県知事選挙～期日前投票・不在者投票～
15 未利用の草地をご紹介ください
16 まちの話題
19 人権作文 ▶倉岡里奈さん
20 第12回 田空わがまち自慢 ▶兜岩展望所
22 暮らしの情報
25 平成28年度自衛官募集＆食改だより
26 地域医療！阿蘇医療センター通信 No.4
27 図書館へ行こう！
28 くらしカレンダー・お慶び・ご寄付
30 分館活動紹介 ▶役犬原分館
31 地産地消クッキング ▶カブのあんかけ
さわやかフレッシュマン ▶河野江里子さん
32 阿蘇グローバルジオパーク探訪
▶古坊中ジオサイト

【お詫び】広報あそ２月号に掲載予定の読書感想文コンクール受賞作品紹介は、３月号に延期します。

今月号の表紙

イチゴの出荷が最盛期を迎えています。熊本県は全国有数のイチゴ産地として知られ、収穫量は栃木県、福岡県に次ぐ第３位となっています。

ここ阿蘇市では年間約400㌧が生産されており、主に「さがほのか」、「紅ほっぺ」、「かおり野」などの品種が生産されています。寒暖差の大きい阿蘇の地で採れるイチゴはとっても甘く、ビタミンCを多く含んでいるので、風邪の予防にもつながります。阿蘇のイチゴで冬を乗り切りましょう！

夢を追いかける青少年の声を届けます ―

夢を追いかけて

私の将来の夢は、看護師です。

テレビを見ていたとき、看護師さんが患者さんに笑顔で優しく接する姿、少しでも元気になるようにと励ましている姿などがありました。その姿を見て、子どもからお年寄りまでの人たちと触れ合えて、素敵な仕事だなと思いました。また、私のおばあちゃんに「佳暖は看護師が似合うよ」と言われたことも、夢への架け橋になっています。

私は、病気で苦しんでいる人を、私の笑顔で救えるような看護師になりたいと思います。

矢羽田　佳暖

やはた かのん／内牧小学校・６年

chase a dream No.25　Kanon Yahata